

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37765	
事業名	交通施設バリアフリー化等推進費						
評価担当課	所 属	政)総合交通計 交通計画課			電話番号	011-211-2275	
施策名	建物や道路などのバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入が						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	平成30年のバリアフリー関連省令等の改正に伴い、駅等におけるバリアフリールートの最短化・複数化が義務付けられ、令和4年6月に策定した「札幌市バリアフリー基本構想2022」においても、「地下鉄駅の周辺施設や駅の利用者数の状況を勘案しながら、エレベーター等の設置により、バリアフリールートの更なる充実を図る」としていることから、その取り組みを推進する必要がある。					
	事業内容(何を実施し)	地下鉄駅のバリアフリー化に係る設計・工事等を行う。 ①地下鉄エレベーターの増設に係る設計・工事等(大谷地駅、新さっぽろ駅、北24条駅、新道東駅) ②地下鉄駅における下水熱利用による乗継機能強化に係る検討					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	地下鉄駅等におけるエレベーター等の設置により、バリアフリールートの更なる充実等を図る。					
	他都市の状況	他都市でもバリアフリー法等に基づき、地下鉄駅のバリアフリー化の取組を行っている。					
	市民参加の実施	■ 企画 □ 実施 □ 評価 □ 対象外					
令和4年度決算額	37,672 千円		うち特定財源	23,000 千円		正規職員業務量	2.5 人工
令和5年度予算額	427,000 千円		うち特定財源	365,000 千円		正規職員業務量	1 人工
令和5年度決算額	271,820 千円		うち特定財源	232,000 千円		正規職員業務量	1 人工
令和6年度予算額	369,000 千円		うち特定財源	294,000 千円		正規職員業務量	1 人工
指標	アウトプット活動指標1	地下鉄改札口へのエレベーター設置基数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		67基	71基	72基	73基	76基	77基
	↓						
	アウトカム成果指標1	地下鉄改札口へのエレベーター設置基数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		67基	71基	72基	73基	76基	77基
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和6年度も民間開発との連携により1基設置を予定しており、公共主体による設置4基は令和7年～令和8年度に完了する予定。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
	令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	令和5年度に発注した大谷地駅のエレベーター工事において、入札不調となったことから、スケジュールを見直し、令和6年度に再度、工事発注を行うこととした。						
来年度以降の方向性	地下鉄駅のバリアフリー化の更なる充実等に向け、これまでの取組を継続する。【現状維持】						